

## 野洲川の川守りをつなぐ 川遊び・食文化の体験

野洲川の「川守りをつなぐ」をテーマに、根木山河川レンジャーが地元のこども園や、住民団体の川遊びや川の恵みを利用した食文化体験の支援を行いました。



ヨシの葉取り



ちまきづくりヨシの刈取り



ヨシの葉で巻いたちまき



河口までEボート下り

「ヨシの葉採りとヨシちまきづくり」実施状況 令和4年6月12日

河川レンジャー  
活動支援室  
2022年8月発行  
VOL. 47



### 「こども園の川遊びに向けた支援」

6月1日(水)、守山市立中洲子ども園の先生向けに水辺活動安全講習会を開催しました。根木山河川レンジャー自らが講師となり、前半は座学で水辺活動の際の安全知識や注意事項について、体験を交えながら講義しました。後半は野洲川現地で、ライフジャケットのつけ方、川の危険箇所のポイント説明や、川流れの方法などを講習しました。

子ども達の活動は、後日の6月27日に、保護者の方にもサポートしてもらいながら、無事に終了しました。

### 「住民グループの体験活動の支援」

6月12日(日)、昨年に続き、住民グループ「なかす野洲川たんけん隊」(やすたん)による野洲川のヨシの葉を使ったちまきづくり体験を支援しました。

この地域では昔から地元で生育するヨシの葉でちまきを作るという習わしがあり、この日の活動は、ヨシの葉の採取から、ちまきづくりまでを体験するものでした。

参加されたのは子ども10名、大人10名の20名。まずは、野洲川中洲親水公園あめんぼう付近の川原で、ヨシの葉を採取。ちまきづくりに必要な分を確保したあとは、お楽しみのEボートに乗っての河口ヨシ帯までの川下り体験。往復3キロをみごと完漕しました！午後はもりやまエコーパーク内のキッチンを借りてのちまきづくり。団子を包むヨシの葉を蒸している香りは、なんとも言えない、いい香りに包まれていました。

### 「野洲川で『川遊び』の支援」

7月24日(日)は、「やすたん」による川遊びが実施され、根木山河川レンジャーが水辺の安全管理などを支援しました。川遊びには27名(大人12名、子ども15名)が参加され、ライフジャケットを着用して川流れを楽しんだり、ガサガサ(タモ網で魚とり)をして、楽しい活動となりました。

今年から参加されている方からは、はじめての野洲川での川遊びに対して、「野洲川に入るのは初めてですが、透明度もあり魚も沢山で驚きでした。」「ホントに川がきれい、水も気持ち良く、魚の名前や、レアなお魚など、触れることができた。」「流れもたくさんいただきました。川の流れても安心した。見守って下さる中楽しい時間を過ごしました。」「教えて頂いた追い込み漁も次回やってみます。子どもたちがプカプカ浮いてる姿が、かわいかったですね。違う学校のお友達もでき、嬉しく思ってます」といった感想が聞かれました。



こども園での水辺安全講座 令和4年6月1日



野洲川での川遊びサポート 令和4年7月24日

### 活動拠点 (問い合わせ先)

水のめぐみ館 ウォーターステーション琵琶内 河川レンジャー活動支援室  
〒520-2279 滋賀県大津市黒津4-2-2 TEL077-536-3520 FAX077-536-3530  
E-mail: r-manager@water-station.jp URL: <http://www.water-station.jp/ranger>  
FB: <http://www.facebook.com/BiwakoRanger>

フェイスブックで活動を広報しています！  
琵琶湖河川レンジャーFacebookページ  
<https://www.facebook.com/BiwakoRanger/>



# 野洲川幼木伐採・簡易炭づくり

(開催報告)

「住民と行政がともに考える川づくり」をテーマに、5月21日(土)、野洲川中洲親水公園にて幼木伐採・簡易炭づくりを、水上河川レンジャー・立命館守山中学校・琵琶湖河川事務所で行いました。

河川内の樹木は伐採した後、放置しておくことで数年で再繁茂してきます。樹木が繁茂すると川の流れが悪くなり、川があふれ水害の原因になります。その対策として、樹木が小さい内に除去する幼木伐採を河川管理者と住民との連携協働の取り組みとして進めています。今回は、伐木材の有効活用として簡易炭づくりの試行も行いました。

幼木伐採では、安全面に配慮し、伐採を大人(琵琶湖河川事務所職員)が行い、その伐採した樹木の枝・葉の切り落としを生徒たちで分担して行いました。

簡易炭づくりでは、最初にペール缶に樹木を詰められるサイズに切り揃えを行いました。次に、ペール缶に樹木を詰めて、燃焼用のドラム缶に投入しました。ドラム缶の火力を調整しつつ、燃焼しペール缶から出る煙が透明になり、無事に炭ができあがりました。



伐採した幼木の加工



ヤナギなどの幼木の伐採



水上レンジャー



できあがった炭

伐木材の燃焼

「野洲川幼木伐採と簡易炭作り活動」実施状況 令和4年5月21日

# 応急手当と水難事故発見時の対応

(開催報告)

「瀬田川を愛する人々が安全・安楽に共存できる川づくり」をテーマに、福西河川レンジャーが、6月20日(月)、ウオーターステーション琵琶にて応急手当と水難事故発見時の対応と題した講習会を企画・運営しました。

参加者は瀬田川や琵琶湖を中心に活動されている住民の方10名でした。今回はプロのレスキュー技術を持つ上平孝洋氏を講師にお招きし、水難事故の特徴の講義と、AEDの扱い方の実習を行いました。

溺水者を発見した場合は、肺に水がある場合とない場合で対応が異なってくるため、どこで、どんな状態で発見したかということが、助けるための重要な情報とのこと。また、AEDを用いた心肺蘇生法が有効な手段の一つになります。

参加者からは、「以前に講習会で学習していたが、振り返ることが出来てよかったです。」「参加者全員、実技が出来てよかったです。」「との感想を頂きました。」



座学



AEDを用いた応急対応の実習

「応急手当と水難事故発見時の対応」実施状況 令和4年6月20日

**AED** 自動体外式除細動器。突然、心停止状態に陥った人に用いる救命装置。心電図を自動計測して必要な場合は電気ショックを与える。



福西レンジャー

琵琶湖河川レンジャー&レンジャートライアル募集中

河川レンジャーに興味のある方は、QRコードからアクセスしてみてね

